

# 記入例

## 農業振興地域農用地区域（除外）変更申出書

平成〇〇年△△月□□日

大野町長 宇佐美 晃三 様

これはあくまでも「参考」です。  
個々の案件に沿った内容を具体的にわかり易く記入してください。

- ・登記簿謄本の名義を記入してください。
- ・申出者と事業計画者が同じ場合には、氏名のみ記入し、申出者との関係欄に本人と記入してください。

申出者（土地所有者）

郵便番号 〒〇〇〇-△△△△  
住 所 大野町大字大野□□□番地  
ふりがな おおの たろう  
氏 名 大野 太郎 ⑩  
電話番号 (〇〇〇〇) △△-□□□□

- ・事業を計画している方の住所、氏名等を記入してください。

事業計画者（転用事業者）

郵便番号 〒〇〇〇-△△△△  
住 所 大野町大字黒野□□□番地  
ふりがな おおの いちろう  
氏 名 大野 一郎 ⑩  
年 齢 30 歳  
電話番号 (〇〇〇〇) △△-□□□□  
申請者との関係 子 （長男）

大野農業振興地域整備計画に定める農用地利用計画（農振除外）を変更したいので、関係書類を添付し、申出いたします。

### 記

#### 1 農用地利用計画の変更を要する土地の所在等（申出地）

大字	字	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )		直近年の利用生産状況等
			登記簿	現況	登記簿	変更	
大野	一番町	1111-1	田	田	1,000.00	500.00	水稻
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 2px solid red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大字、字、地番等を登記簿謄本を見て記入してください。</li> <li>・面積は、全部を変更する場合は左欄の登記簿面積と一致させ、一部のみ変更する場合は、変更しようとする面積を記入してください。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%; border: 2px solid red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直近年の利用生産状況等については、申出時の1年前までに作付した品目等を記入してください。（例：水稻、麦、野菜、無作付等）</li> </ul> </div> </div>							
計		田 畑 採草放牧地	1 筆 筆 筆	田 畑 採草放牧地	500.00	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	

2 除外後の用途（変更の目的）

- (1) 自己用住宅 (2) 分家住宅 (3) 一般住宅 (4) 資材置場 (5) 駐車場  
 (6) その他 ( ) ※該当するものに○で囲む

3 除外の内容

(1) 除外の必要性、緊急性に関する説明

現在、事業計画者（長男）は、申出者（親）と別居し、町内のアパートに住んでいます。今の長男の住居は子供も大きくなり手狭となったため、長男の住居を親の近くにある申出地に建設して、親の農業を手伝いながら会社勤めをしていくため、農用地区域からの除外を申出します。

・除外が必要な理由を詳細に記入してください。

(2) 除外面積の規模に関する説明（除外予定面積がなぜ必要なのか具体的な数値とともに記述するとともに、分筆する場合）

- ・住宅用地 350㎡
- ・庭 100㎡
- ・駐車場 50㎡ 計 500㎡

残地の500㎡については、田として利用します。

・除外面積が必要な根拠を記入してください。  
 ・資材置場の場合は、現在の資材置場の場所及び面積と今後必要な資材の量から足りない面積を記入してください。  
 ・駐車場の場合は現状と足りない台数の説明等を記入してください。

(3) 工事開始時期

・除外の認可には申出から約1年後となりますので、翌年の8月以降で計画時期を記入してください。

平成〇〇年△△月 ~ 平成〇〇年△△月

(4) 権利関係

※該当

自己所有地・所有権移転・賃貸借設定・使用貸借設定

4 申出地

別紙のとおり

5 添付書類

- (1) 登記簿謄本
- (2) 誓約書
- (3) 申出地位置図（住宅地図及び字絵図）
- (4) 土地利用計画図  
（建物の配置等を記入し除外予定面積の根拠を明確にすること）
- (5) 意見書
- (6) 隣地承諾書
- (7) その他町長の必要とする書類（現況写真等）

・申出書の提出及び書類作成に関して申出者が他の方に委任された場合は代理人の記入をしてください。  
 ・内容についての問合せ及び書類の送付は代理人にさせていただきます。

・申出地の担当の農地利用最適化推進委員に内容を説明し確認欄に署名、捺印をもらってください。

代理人 (書類作成者)	住所	〒△△△-□□□□ 大野町大字黒野△△△番地
	氏名	黒野 三郎 (印)
	電話番号	(□□□□) △△-〇〇〇〇 (□□□) △△△△-〇〇〇〇
【確認欄】 農地利用最適化推進委員	氏名	◆◆ ◆◆ (印)

(別紙)

## 申出地選定理由

(1) 申出者(家族を含む)の土地所有状況

農用地区域外(ア)				農用地区域内			
大字・字	地番	地目 (現況)	面積 (㎡)	大字・字	地番	地目 (現況)	面積 (㎡)
黒野字十番町	100	雑種地	200.00	大野字一番町	1000	田	1,000.00
黒野字十一番町	200	畑	400.00	大野字二番町	2000	田	1,200.00
				大野字三番町	1200	田	1,500.00
				大野字四番町	1500	田	1,800.00

(2) 除外しようとする土地の選定理由

・今回申出地以外に農地を5筆所有しておりますが、親の住居の近くで周囲も宅地になっている場所で、周辺への農地の影響もないと考え、選定しました。

**・除外しようとする土地を選定した理由を記入してください。**

(3) 除外しようとする土地が、農用地区域外(上記(1)の(ア))の土地で代替できない理由

- ・黒野字十番町100 雑種地 面積が小さく事業に使用できない
- ・黒野字十一番町200 畑 進入路がないため事業に使用できない

**・農用地区域外にある農地について利用ができない理由を一筆ごと記入してください。**

(4) 除外しようとする土地と農用地区域外の農地（申出者の所有地以外）を利用できないか等について検討した経緯（所在地等を記述のこと）

- ・黒野字三十番町10 所有者からの承諾が得られない
- ・黒野字四十番町11 面積が小さく申請者宅からも遠い

・自己用住宅、分家住宅以外の利用目的については必ず記入してください

(5) 申出者が所有している農用地区域内の農地の利用状況

- ・大野字一番町1000 田 1000 申出地
- ・大野字二番町2000 田 1200 申請者が耕作
- ・大野字三番町1200 田 1500 ○○さんへ貸借中
- ・大野字四番町1500 田 1800 ○○さんへ貸借中

・所有農地で農用地区域内の利用状況について、記入してください。

(6) 申出地の農業公共投資等の実施状況（いずれかに○を囲む）

関係なし

○関係あり（下記を記入）

事業名	県営ほ場整備事業		
地区名	○○工区	事業主体	大野町
事業期間	昭和○○年度～昭和○○年度（当該事業施行年度 昭和○○年度）		
進捗状況	計画中・事業中・完了後8年以内 ○完了後8年経過		

(7) 申出地を除外することにより周辺の農地に影響がない理由

①農地の集団性及び周辺農地の営農環境について影響がないか。

申出地は集団農地の右端に位置しており、また個別小規模の農地が散在している場所であるため、周辺農地の農業上の効率的な利用に支障を及ぼす場所ではありません。

②効率的かつ安定的な農業経営を営む者（担い手等）の営農に影響がないか。

申出地は集団的農地利用がなされている場所ではなく、農地の集団性や担い手（認定農業者等）の営農に支障を及ぼす場所ではありません。

③農業用排水路施設・農道等の機能に影響がないか。

申出地の北側の農業用排水路に、合併浄化槽により処理した排水を放流し、また申出地の南側の用水路上を占有申請し、進入路として利用します。

④その他（公害・日照関係等の影響）

・周辺の農地に影響がない理由を①～④の項目ごとに記入してください。

# 誓 約 書

- 1 農業振興地域農用地区域からの除外の認可を受けた時には、除外申出の目的どおりに申出地を転用します。
- 2 除外の認可を受けた後でも、農地法による転用許可を受けるまでは申出地の形状を変えることは行いません。
- 3 農業振興地域農用地区域から除外された申出地について、事業計画者又はその利用目的に変更を生じた時には、速やかに利用目的変更書を提出します。
- 4 土地利用について緊急を要するため除外申出をしましたが、認可後2年以上転用しない時は、速やかに農用地への編入申出書を提出し、農用地へ編入いたします。
- 5 町、県、国の事業等、公共事業には全面的に協力し、必要があれば分筆を行います。
- 6 その他、必要な事項は指示に従います。

下記に表示する土地の農業振興地域農用地区域からの除外申出にあたり、上記事項を誓約いたします。

平成〇〇年△△月□□日

大野町長 宇佐美 晃三 様

(申出者) 住 所 大野町大字大野□□□番地

氏 名 大野 太郎 ⑩

土地の表示 (申出地)

大字	字	地 番	地 目 (現況)	面 積 (m <sup>2</sup> )	除外後の用途
大野	一番町	1 1 1 1 - 1	田	500.00	分家住宅

# 農業振興地域農用地区域からの除外に関する意見書

## 1 土地の表示（申出地）

大字	字	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )		所有者
			登記簿	現況	登記簿	変更	
大野	一番町	1111-1	田	田	1,000.00	500.00	大野 太郎

2 事業計画者 大野 一郎

3 除外後の用途 分家住宅

上記に表示する土地の農業振興地域農用地区域からの除外申出についての意見は、次のとおりです。

・申出地のある地区の区長及び土地改良区総代に内容を説明して署名、捺印をもらってください。区長または土地改良区総代より意見がある場合には、記入をお願いします。

大野町長 宇佐美 晃三 様

平成〇〇年△△月□□日

( 黒 野 ) 区 長

氏 名 ■■ ■■ (印)

平成〇〇年△△月□□日

土地改良区総代

氏 名 ●● ●● (印)

# 隣地承諾書

- 1 土地の表示 (申出地) 大野町大野大字一番町1111-1
- 2 申出者 大野 太郎
- 3 事業計画者 大野 一郎
- 4 除外後の用途 分家住宅

上記に表示する土地の農業振興地域農用地区域からの除外申出について、隣接農地の土地所有者たる私共はこれを承諾します。

平成〇〇年△△月□□日

大字	字	地番	地目		所有者 ⑩	耕作者 ⑩
			登記簿	現況		
大野	一番町	1111-2	田	田	□□□△△⑩	△△△□□⑩
大野	二番町	1110-1	田	田	〇〇 △△⑩	同左
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"><p>・隣接所有者と耕作者の署名、捺印をお願いします。</p><p>・隣接の所有者とは、申請地と直接接している農地の所有者です。</p></div>						

【隣地承諾が得られない場合の理由】

・隣地所有者の承諾が得られなくても申請はできますが、同意が得られない理由を詳細に記入してください。